令和５年度　シラバス

（　美術Ⅰ　）

沖縄県立豊見城南高等学校

教　　科	芸　術	単位数	２　単位	学科・学年・コース・組	普通科１学年1･2･4組美術選択者
使用教科書	高校生の美術１　　日本文教出版			副 教 材 等	無

1　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

2　学習の計画

	月	単　元　名	指　導　内　容	指導上の留意点	配当時間	評　価
一学期	4	オリエンテーション （美術Ⅰについて）	・美術Ⅰの年間の授業内容と理解	・授業の流れと注意事項 ・中学と高校の違い	２６	ワークシート
	5	絵画 「デッサン：身近なものを描く」	・描画材料の特性を理解する ・対象をしっかり観察し、表現方法を工夫して描写する ・鑑賞活動を通して、互いの表現の工夫や良さを共有する	・「トーン」「タッチ」の技法を理解し、制作に活かせるようにする ・全体のバランスを考えて描写できるようにする		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	6	デザイン 「ポスター」	・参考作品から特徴やメッセージを読み解き、自身の制作に活かす ・マインドマップを活用しイメージやアイデアをまとめる	・伝えたい内容を分かりやすくまとめ、簡略した形や色で表現できるよう指導する ・全体と部分の形やバランスを意識して制作できるようにする		ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	7 8	「色彩基礎」 色について モダンテクニック練習	・色彩についての理解を深め、表現に効果的に生かせるように学習する ・表現技法を体験・習得し、作品制作に生かせるよう学習する	・絵の具や道具の使い方を理解し自らの表現意図にあった表現技法を探す		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
二学期	9	「マイバック作り」 消しゴムはんこ	・凸版、凹版の特性を生かしハンコを制作する ・模様を意識して布バックにバランス良く配置する	・ハンコの形の面白さ、連続して押せる良さに気付かせる ・刃物を使用する為怪我の無いよう扱いに十分注意する	２６	ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	10	工芸	・沖縄の芸術文化や歴史について理解する ・陶芸制作を体験し、その特徴を生かして発想・構想し表現する ・用と美のバランスを考え、デザインする	・見通しを持った制作ができる用に指導する ・道具や材料、作品の保管に気をつける ・作業行程に配慮し、制作に充分な時間配分を確保する		ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	11 12	木工	・木材の特性を理解する ・デザインや使いやすさを考えて制作する ・道具の使い方を習得する	・材料や用具の特性や効果を生かし計画的に制作に取り組む ・カッターや刃物を使用するためケガや安全面に注意を払う		ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
三学期	1 2	ポップアップカード	・ポップアップのしくみや種類について理解する ・イメージに合うようなしかけのデザインを考える	・参考作品を準備し、イメージ作りに役立てさせる ・個々のスキルに応じた指導を展開していく	１８	ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	3	作品集制作	1年間で制作した作品をまとめ、イラストを添えてレポートをまとめる	・自他の良いところや成長を感じることができ次年度に生かす		レポート 学習記録簿 授業態度

３ 課題・提出物等

出席・授業態度…２０％　作品…６０％　提出物（ワークシート）…２０％　を総合的に判断し5段階評価で行なう。

４ 評価規準・評価方法

評価は次の３つの観点から行います。

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。